



## 平成27年度のハナちゃん通信は 認定看護師・院内認定看護師が担当します

皆さん、認定看護師をご存知ですか。まだまだ一般の人には認知度が低いのですが、認定看護師とは（公社）日本看護協会が認定する看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められた看護師のことをいいます。現在21分野が指定されています。

市民病院では「皮膚・排泄ケア」「緩和ケア」「感染管理」「糖尿病看護」「不妊症看護」「摂食・嚥下障害看護」「認知症看護」の6分野8人の認定看護師が在籍しています。

また院内認定看護師は、院内の認定試験に合格した看護師のことです。現在7分野9人が在籍しています。

平成27年度は、認定看護師・院内認定看護師としての活動やそれぞれの専門分野について、市民の皆さんにお伝えしたいことを紹介していきます。

また、市民病院では「看護外来」を開設し、認定看護師や院内認定看護師が相談を受け付けています。

詳しい日時は市民病院ホームページや看護外来パンフレットをご覧ください。

看護外来を是非ご利用ください。



## 碧南の歴史へのいざない

### NO.11 大浜騒動って 何があったの？

「大浜騒動」は、明治4年（1871年）に起こった、真宗の僧侶や門徒ら数千人が関わった暴動です。

舞台になったのが鷺塚村であることから「鷺塚騒動」、また菊間藩の事件であることから「菊間藩事件」とも呼ばれています。この菊間藩とは、沼津藩の水野家が明治元年（1868年）に菊間（現在の千葉県市原市）に移動して藩名を菊間藩と変えたものです。

大浜陣屋に派遣された服部純少参事は、寺院の統廃合に関する通達を出しました。なかでも「檀家の少ない寺院はほかの寺院と合併する」という項目は到底受け入れられず、石川台嶺を中心とする三河護法会の若手僧侶や門徒が撤回を求めて大浜陣屋へと向かいました。

問合せ 文化財課内市史資料調査室 ☎(41)4566

途中の鷺塚村で、大浜陣屋の役人と僧侶側の代表とで話し合いが行われましたが、双方の主張は平行線のままで、門徒らはいら立って暴徒と化し、とうとう藤岡薫という若い役人が殺されてしまいました。藤岡薫は当時数え20歳でした。

直接事件に関わり、平七村で待機中の大浜陣屋の役人らのもとに応援要請に駆けつけた郷方の杉浦晋が、明治36年（1903年）に藤岡薫とのことを次のように回顧しています。

「藤岡薫と小生とは同年齢にして同勤なれば、平素の交情一層深厚にあり、片山氏出発の際子を玄関へ迄見送り懇懃の辞あり、今尚耳底に存し、目前に幻し噫々悲矣（異）哉」



△林泉寺にある  
藤岡薫の墓